

<対策のポイント>

食品等事業者がHACCPに沿った衛生管理の制度化（HACCP制度化）に対応し、国内の品質管理及び消費者の信頼を向上させることで、日本の農林水産物・食品の競争力を強化するため、HACCP課題解決のための実証、人材育成のための研修会開催の支援を行います。

<政策目標>

食品製造事業者におけるHACCPに沿った衛生管理を実施している割合（34%〔2017年度〕→100%〔2022年度〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. HACCP課題解決モデル実証

① 課題解決実証

6次産業化に取り組む農林漁業者等を含む食品等事業者が、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書（HACCP手引書）を参考に、HACCP制度化に円滑に対応できるよう、有識者を派遣した課題解決実証を支援します。

② 手引書解説書の作成

6次産業化に取り組む農林漁業者等を含む食品等事業者が、参考とするHACCP手引書を容易に選択・活用できるよう、HACCP手引書の選択・活用方法等について、事例等を取り込んだ解説書の作成を支援します。

③ 学習教材の作成

HACCP制度化に関して、研修会等の参加が困難な食品等事業者も取り組めるよう動画等の学習教材の作成を支援します。

課題解決実証等

- ・課題解決実証
- ・手引書解説書の作成
- ・学習教材の作成

研修会の開催

- ・HACCP制度化への対応のための人材育成



HACCPに沿った衛生管理の制度化に対応し、国内の品質・安全管理及び消費者の信頼を向上

日本の農林水産物・食品の競争力強化

2. HACCP制度化への対応のための人材育成

- 食品等事業者がHACCP制度化に円滑に対応できる体制を構築するため、研修会の開催による人材育成を支援します。

<事業の流れ>

